

生来のアトピーと長期通院を経てかゆみがみられなくなった成人アトピーの経過 (23 歳 女性)

症例 ID：001-20-TA3 | 記録日：2016 年 3 月 2 日

1. 診断・治療前経過

生来アトピー性皮膚炎があり、以前はステロイドを使用する医療機関へ通院していました。夏には就寝中に掻きむしり、起床時に出血していることがありました。小学生頃から松本医院で治療を始め、漢方入浴、煎じ薬などを続けました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	皮膚症状に対してステロイド外用薬を使用していました。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	乳幼児期から松本医院受診前まで使用したと考えられますが、詳細は不明です。
中止時期	松本医院での治療開始時期です。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
生来～学童期	反復経過	夏季を中心にかゆみと掻破による出血を繰り返しました。
小学生頃	治療開始	松本医院を受診し、漢方入浴と煎じ薬などを開始しました。
治療継続中	経過中	皮膚状態が徐々に整い、周囲からも変化を指摘されるようになりました。
中学・高校期	治療継続	学業や部活動で十分に治療へ取り組みない時期もありました。
23 歳時	経過後	皮膚症状はほとんど目立たず、かゆみもみられなくなりました。

4. ピーク時期

ピークは、夏季に就寝中の掻破が強く、起床時に血が付着していた時期です。

5. 困りごと

- 姫路から高槻まで通院する負担がありました。
- 幼少期は漢方入浴や煎じ薬、採血に慣れるまで負担がありました。

6. 経過のまとめ

治療を続ける中で皮膚症状はほとんど目立たなくなり、記録時点ではかゆみもみられませんでした。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。